おおだて 市議会だより

令和８年11月１日　162号



まなびピア 2026 in おおだて にて（令和８年９月26日）

議案等の審議結果 …… ▶ 2
一　般　質　問 …… ▶ 4
常任委員会から …… ▶11
私と大館 …… ▶12

YouTubeで公開中

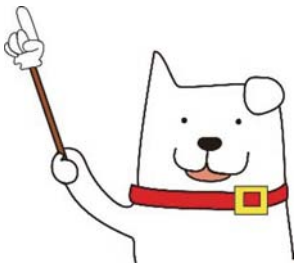
議案等の審議結果

令和８年９月定例会は８月24日～９月25日の33日間の会期で、専決処分の承認２件、条例案13件、単行案４件、補正予算案14件、決算の認定17件等、計63件の審議を行い、全て承認・可決されました。

審議の結果の主なものをお知らせします。審議結果の一覧は二次元コードからご覧ください。

令和8年度大館市一般会計補正予算案

◆県議会議員一般選挙費	1,246万2,000円
◆市議会議員一般選挙費	2,173万8,000円
◆窓口改革推進支援業務費	341万6,000円
◆生活保護扶助費追加	7,005万4,000円
◆鳥獣被害防止総合対策交付金事業費追加	507万8,000円
◆起業支援プログラム事業費	584万円
◆ふるさとワーキングホリデー事業費	107万2,000円
◆除雪費・除雪関連経費追加	４億7,915万3,000円
◆住宅リフォーム支援事業費追加	1,296万9,000円



など、補正総額７億9,095万6,000円

専決処分の承認

認第 ８ 号　令和８年度大館市一般会計補正予算（第４号）…学校給食費物価高騰対策補助金ほか
認第 ９ 号　令和８年度大館市一般会計補正予算（第５号）…大館市インランドデポ推進事業



条　例　案

議案第83号　議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
議案第84号　大館市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例案
議案第85号　大館市印鑑条例の一部を改正する条例案
議案第86号　外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例案
議案第87号　特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
ほか８件



単　行　案

議案第 96 号　財産の取得について（水槽付消防ポンプ自動車　１台）
議案第107号　損害賠償について
議案第110号　令和７年度大館市水道事業未処分利益剰余金の処分について
議案第111号　令和７年度大館市工業用水道事業未処分利益剰余金の処分について



請願・陳情の審議結果

陳情第39号　「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」国への意見書提出を求める陳情書

陳情第47号　ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情について



大館市議会から国や県に意見書を提出しました

●西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書（秋田県、青森県）
●介護保険制度の抜本改善と介護従事者の処遇改善を求める意見書（国）
●豊かな学びの実現、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担割合引上げを求める意見書（国）

賛否が分かれたもの

決議案第１号　副市長の辞表受理及び退任決定の撤回並びに人事の進め方の見直しを求める決議

○：賛成　×：反対　欠：欠席

会派等 議員名 / 案件名	令和会								無所属	日本共産党	公明党		真政会							市民の風							議決結果
	吉田勇一郎	菅原喜博	田中耕太郎	花岡有一	伊藤毅	秋元貞一	佐々木公司	武田晋	議長 藤原明	今泉まき子	伊藤深雪	小畑新一	佐藤和幸	金谷真弓	明石宏康	柳館晃	田村秀雄	田村儀光	石垣博隆	伊藤励	工藤賢一	花田強	岩本裕司	相馬ヱミ子	吉原正	佐藤芳忠	
決議案第１号	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	×	×	欠	×	×	×	原案可決

令和７年度決算特別委員会

特別委員会を設置し、それぞれで令和７年度決算の審査・認定を行いました。

◎は委員長、○は副委員長

令和７年度 一般・特別会計決算特別委員会【審査日　９月14日～16日】

◎吉田勇一郎（令和会）　○菅原　喜博（令和会）　伊藤　毅（令和会）
秋元　貞一（令和会）　今泉まき子（日本共産党）　柳館　晃（真政会）
田村　儀光（真政会）　石垣　博隆（真政会）　岩本　裕司（市民の風）
相馬ヱミ子（市民の風）　吉原　正（市民の風）　佐藤　芳忠（市民の風）



令和７年度 企業会計決算特別委員会【審査日　９月17日、18日】

◎金谷　真弓（真政会）　○佐藤　和幸（真政会）　田中耕太郎（令和会）
花岡　有一（令和会）　佐々木公司（令和会）　武田　晋（令和会）
伊藤　深雪（公明党）　田村　秀雄（真政会）　伊藤　励（市民の風）
工藤　賢一（市民の風）　花田　強（市民の風）



一般質問



花岡　有一（令和会）

公共施設のWi—Fi環境の整備と充実について

〈問〉　大館市の公共施設における無料Wi—Fi環境の整備状況を見ると、全館で使用可能なのは本庁舎や総合支所だけで、中央公民館などはロビー周辺の一部に限られている。災害時の一時避難所としての環境整備や入院患者が通信量を気にせず家族と連絡できるよう、市立総合病院の各病棟にも早急に無料Wi—Fiを整備すべきと考えるが、市長の考えは。

〔市長〕　公民館等では、必要な活動に通信機器の貸し出しを行っている。総合病院の病棟では医療機器の誤作動防止や療養環境の確保から導入を見送ってきたが、スマホ等での情報収集が一般化する中、他自治体の事例調査やセキュリティー、財政負担を考慮しつつ持続可能な手法を検討する。災害時の通信手段の確保も含め、投資の優先順位や時期を見極めて進める。



大館市議会YouTube公式チャンネルで
議会の様子を視聴できます



工藤　賢一（市民の風）

大館能代空港の特定利用空港指定について

〈問〉　県は大館能代空港を特定利用空港に指定することを検討しているが、過去には米軍機の低空飛行の爆音により比内地鶏が圧死する事例が複数回発生しており、補償に至った事例もある。このような具体例や生産者の不安を伝え、県に慎重な判断を求めるべき。

〔市長〕　最終的には県が判断することではあるが、国や県から具体的な説明や協議があった場合には、空港がある北秋田市と情報共有をしながら想定される訓練の規模や頻度を確認するとともに、過去の比内地鶏の圧死事案等を踏まえ、地域の実情や産業への影響について県に伝えていく。

大館橋の撤去検討案について

〈問〉　県より突然示された大館橋の撤去検討案は、市民生活や地域経済、伝統文化へ多大な影響を与えかねないということが全く考慮されておらず、多くの市民が衝撃を受け、不安を抱いている。約63億円の公費を投じた御成町南地区土地区画整理事業の投資効果を棄損するものでもある。市長の認識と今後の覚悟を問う。

〔市長〕　事前協議のない発表に強い危機感を抱いている。この案は機械的に耐用年数を基に発表されたもので、地域の実情が反映されていない。地元選出の県議会議員との意見交換会が10月30日に予定されており、大館橋の重要性を橋が残る前提で強く訴えていく。

その他の質問

- **所得連動給付の導入に向けた対応と今後の課題について**

一般質問



佐々木　公司（令和会）

本市の最大の課題は何か

〈問〉就任2年となる石田市政において、本市の最大の課題は何であると捉えているか。また今、市長が最もやりたいことは何か。

〔市長〕本市の最大の課題は人口減少に伴う少子高齢化と人材不足である。ベンチャーラボなどを通じ、若い世代が働きたいと思える環境整備に注力する。

道の駅について

〈問〉複合機能を持ち、人を呼び込める道の駅設置の考えは。

〔市長〕道の駅は財政負担等の課題が多いため、慎重に議論していく。

高齢化社会における住みよい大館市とは

〈問〉共生社会の中で豊かに生きていく地域社会の仕組みづくりや、認知症でも住み続けられる仕組みづくりは。

〔市長〕共生社会の実現に向けては、地域の支え合いとともに医療・介護・生活支援が一体化した地域包括ケアシステムの充実が重要と考える。認知症対策は、カフェや支援事業を継続する。

移住・定住、二地域居住促進への取り組みは

〈問〉人気の移住先をどのように捉え、本市は何をアピールしていくのか。

〔市長〕移住は「ふるさと回帰」をテーマに多角的なアプローチを行う。昨年は過去最多の移住者を迎えた。居住や仕事、子育て、教育などを含めた一体的な支援により、人生を送るところとして本市が選択されるような取り組みを図っていく。

その他の質問

- 省エネ推進・温暖化防止の本市の取り組みは
- とも家事についての周知と今後の推進について

12月上旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。



今泉　まき子（日本共産党）

エアコン購入費用の助成を

〈問〉夏の猛暑から命を守るため、高齢の住民税非課税世帯を対象にエアコン購入費用を助成すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

〔市長〕国や県の動向を注視しながらニーズや需要調査を行い、予算調整等を検討する。

小学校のプールでの児童のけがについて

〈問〉小学校のプールの劣化による児童のけがについて、リスクを想定し実害が出る前に点検・修繕をすべき。

〔教育長〕児童と保護者にお詫びする。緊急対応の増加で修繕の優先順位に変化があったが、子どもの安全を第一に考えた学校管理を徹底する。

災害関連死を防ぐため、災害対応の充実を

〈問〉在宅・車中で避難している方の把握・支援体制は。また、個別避難計画の情報共有や策定目標が必要ではないか。最後に、備蓄食料品はアレルギーのある方へも対応しているか。

〔市長〕在宅や車中での避難は承知している。可能な限り避難所への集約を図り、効率的な支援を行っていく。個別避難計画は今年度約140件を目指しており、町内会等との訓練を呼び掛けるなど、複数の手段により情報を発信していく。備蓄食料品はアレルギー対応食品を調達している。

空き家対策について

〈問〉老朽化・危険空き家の対策の推進を。

〔市長〕今年度、老朽空家等解体撤去費補助金の要件を緩和している。また、個別相談会の開催など予防的な対策にも取り組んでいる。今後も複合的な対策を進めることで空き家の抑制に努めていく。

一般質問



吉原　正（よしわら　ただし）（市民の風）

農家の持続可能な経営のための米政策の実現に向けて

〈問〉今年度産の米の価格が大幅に下落している。米穀安定供給確保支援機構が作成した60キログラムあたりの生産者のコスト指標は2万535円である。全農秋田のあきたこまちの概算金は前年比1万円減の1万8500円でありコストに届いていないため、今後の営農継続に不安の声が多く聞かれる。消費者が買いやすく、農家の生産維持のための直接払い交付金等の米政策は食料安全保障や国土保全の観点からも必要であり、あらゆる機会を通じて国に強く実現を求めるべきである。

〔市長〕米価格が生産コストを下回れば、所得減少に伴う営農意欲の低下や離農につながると危惧している。市場動向を注視し、再生産可能な米政策や所得確保に向けた支援について、市長会等を通じて国に要望していく。

小規模農家対策の補助金の利用状況と今後の方針

〈問〉3ヘクタール以下の農家は全体の8割を占めている。将来の大規模化は避けられないとしても、食料自給や、農村の景観維持の観点からも存在意義は大きい。大館独自の支援策の継続と利用状況を問う。

〔市長〕農機具の老朽化に伴う離農を防ぐため創設した小規模農業者経営継続支援事業は、昨年度56件、今年度は117件利用されている。大変好評を得ているので、来年度の実施も検討していく。

大館市議会YouTube公式チャンネルで
議会の様子を視聴できます



武田　晋（たけだ　すすむ）（令和会）

市長の政治姿勢について

〈問〉6年間継続していた一般社団法人全国道の駅連絡会への職員派遣を今春からやめ、道の駅建設のための人脈と情報源が断たれた。道の駅新設への市長の見解は。

〔市長〕新たな道の駅設置は地域活性化の大きな起爆剤の一つである。しかし、整備には多額の事業費を要し、立地や交通動線、既存施設との役割分担など検討課題が多岐にわたる。具体的な新設構想を推進する段階ではなく、今後とも整備の可能性を探っていく。

〈問〉行政のネットワークから孤立していないか。東京出張も独自の政治活動をしているようだが、行政を動かすべき政治の世界で重要なのは時と場所である。この鉄則を念頭に市長は活動しているのか。

〔市長〕霞ケ関でのさまざまな要望活動は最優先事項と認識している。今後、さまざまな機会を捉え、霞ケ関や永田町とのネットワークを太く強いものにできるように努める。

主要地方道比内大葛鹿角線の整備促進について

〈問〉県道比内大葛鹿角線の整備促進について、県の廃止・撤去を検討する路線候補とされたことを考慮し、どう運動を展開していくのか。

〔市長〕県管理道路の維持管理レベルの見直し・廃止の路線に比内大葛鹿角線が含まれ、強い危機感を抱いている。今後、地域の実情や広域ネットワークの重要性、市民生活への影響を丁寧に伝え、路線整備や堅持を強く働きかけていく。



吉田　勇一郎（よしだ　ゆういちろう）
（令和会）

副市長人事について

〈問〉北林副市長が9月末で退任し、後任未定のまま空席期間が生じる経緯と理由、その間の行政運営のリスクや総務部長の負担増への対策を伺う。具体的には、①体制変更の効果、②副市長空席によるリスクと機能低下、③退職時期決定の経緯、④機能補完、⑤補完による副作用について伺う。

〔市長〕任期後半や次期総合計画の本格策定に向け、自ら提案し議会の同意を得た「信任した体制」で臨みたいとの方針から、北林副市長と協議を重ね退職の申し出を頂いた。後任を12月議会で提案すべく、フラットに選考するため空席を設ける。その間の事務は市長と各部長で分掌し、政治的活動は私が率先してカバーし停滞を防いでいく。

モビリティ人材・組織育成事業について

〈問〉デジタルデータに表れない潜在的な移動需要や地域の供給能力も把握し、移動機能を再設計できる仕組みを事業に位置付けるべきと考えるが、市長の見解を伺う。

〔市長〕潜在需要や供給能力の把握は重要である。今年度は田代地区をモデルとしており、アンケートや聞き取りも予定している。地域の実情に適した持続可能な仕組みの構築を目指す。



12月上旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。





花田　強（はなた　つよし）
（市民の風）

事故防止と道路の応急処置について

〈問〉専決処分の報告で、除雪車等がバイクや軽貨物車、ごみステーションに接触する事故が多い。再発防止の教育の実施状況並びに包括的民間委託による道路欠損補修への指示はどのようになっているか。

〔市長〕除雪作業中の事故が多発しており、市民の皆さまに不安と迷惑をかけていることをおわびする。歩行者や車両の動きに十分注意し、余裕を持って業務に当たるよう注意喚起している。悪天候により視界が悪い場合等、安全性の確保が厳しい場合は作業を中断し、安全第一で臨むよう指導を徹底し、再発防止に努める。また、道路欠損による事故の抑止策については、老朽化が著しい舗装の計画的な補修と気象の変化に伴って増大する欠損部の速やかな補修に努めてきた。路面状況に起因する交通事故が多いことを踏まえ、道路等包括管理受託業者の機動力とマネジメント力の向上を図り対策を強化する。

熊本県で発生した地震の教訓と対策は

〈問〉熊本県で発生した地震の教訓から、本市の食料や資材等の準備状況は。また、東日本大震災時には交通網がまひしたことから、備蓄倉庫を整備する必要があると思うが、市長の考えを伺う。

〔市長〕本市では本庁舎を含め5カ所の倉庫や各地区公民館で発災から3日分の災害用備蓄品を保管している。また、市内の民間企業との災害時における物資の供給協力等に関する協定や、県内外の自治体と災害時における相互応援に関する協定を締結しており、食料や生活物資の提供、避難者の受け入れ等、自治体間で相互に協力する体制を整えている。



佐藤　和幸（真政会）

人と物が行き交う大館の「道筋づくり」について

広域連携とインランドデポについて

〈問〉人口減少が進む中、福祉や生活インフラ等の市民生活を守り維持するために、隣接自治体や県境を越えた広域連携を進める必要があると考えるが、市長の考えは。また、インランドデポ構想における物流インフラの整備や県との連携強化への取り組みはどうか。

〔市長〕観光や消防等で水平・垂直連携を進めており、今後も北東北の結節点を目指す。インランドデポ構想は低炭素化や経済安全保障の拠点として重要である。現在、秋田港や秋田市に拠点を有する事業者も交えたプログラムを計画中であり、県や事業者と連携し国への働きかけを強め、早期実現を目指す。

観光政策のビジョンについて

〈問〉観光を稼げる産業にするための思いと、近隣市町村との連携方法はどうか。

〔市長〕市民がどのような恩恵を受けられるのかという設計が重要である。「ちょうどいい観光」をテーマに、地域全体に経済効果が波及する仕組みを設計中である。

国・県との政策的協議について

〈問〉副市長退任後、国・県との政治的なつながりや要望活動をどうカバーするのか。

〔市長〕知事や国と連絡を密にし、通常要望に加え、緊急事案の際には、私が直接機動的に要望活動を行っていく。

地域・人流・物流・防災をつなぐ「道づくり」について

道路と橋の維持について

〈問〉維持管理水準の引き下げ等が懸念される比内大葛鹿角線や大館橋の必要性をどう県に伝えていくのか。

〔市長〕これらは市民生活や防災に欠かせない。地域資源としての価値も含めて県に丁寧に説明し、存続を強く働きかける。

大館市議会YouTube公式チャンネルで
議会の様子を視聴できます



相馬　エミ子（市民の風）

テレビ受信施設への支援

〈問〉私が住む西大館は、テレビ共同受信施設組合を設立し、住民の負担により施設の維持管理に努めてきたが、整備から16年が経過し、電柱の建て替えや将来的な大規模修繕など多額の費用が見込まれる。臨時総会を開き年会費を引き上げるなど自助努力をしてきたが、資金の確保は極めて困難な状況である。市内には同様の団体が40カ所あり、西大館だけの問題ではなく市内各地域に共通する課題である。テレビ共同受信施設に係る支援について伺う。

〔市長〕維持管理等への補助制度については地上デジタル放送への完全移行をもって廃止されているが、設備の老朽化が進行していることから、県市長会では更新に係る補助制度の創設について国へ要望している。国の支援制度の動向を踏まえ、補助制度の在り方について検討していく。

独り暮らしの高齢者支援について

〈問〉高齢化と未婚化の進展により、独り暮らしの高齢者は増加の一途をたどるとされている。頼れる人や身寄りの有無で左右されることのない、社会全体で支える仕組みが必要ではないか。本市の独り暮らしの高齢者の実態について伺う。また、独り暮らしの高齢者支援の今後の取り組みについて、市長の考えを伺う。

〔市長〕高齢者の実態調査で、高齢者のみの世帯は令和7年で9275世帯、そのうち独り暮らし世帯は約半数の4631世帯で、支援については高齢者支え合い事業や訪問活動のほか、郵便局や新聞販売店等の協力による見守りがある。



伊藤　励（いとう　れい）
（市民の風）

ラーケーション制度の導入について

〈問〉ラーケーションは年間の限られた日数、平日に子どもが家族と校外で体験学習する制度で、共働きや平日休みの家庭が家族の時間を持つ選択肢にもなる。令和7年3月議会で東北初を目指し提案したが、今年度に入り青森県内で実施されている。保護者の意向や休日の実態を把握し、本市に合う制度を検討してはどうか。

〔教育長〕学校外で多様な体験ができる一方、授業の流れが途切れることや利用できない家庭との不公平感が懸念される。本市にはさまざまな仕事を体験できる子どもハローワークがあり、まずはその充実に努めたい。現時点で導入を計画していないが、各学校が年2回行うアンケートで保護者の意見を把握し、必要な支援につなげる。

小型指定ごみ袋の導入について

〈問〉市民から、現在の指定ごみ袋は大きく運ぶことが負担との声を頂いた。単身世帯の増加が見込まれる中、岐阜県大垣市では高齢者やごみの少ない世帯の選択肢を広げるため、45リットル、25リットルに加え、10リットルの袋も用意し、サイズを選択できるようにしている。本市でも導入してはどうか。

〔市長〕小さい袋は製造・流通の関係で1枚当たりの単価が割高となり、在庫管理にも課題がある。次期ごみ処理施設の整備に合わせ、指定ごみ袋のサイズ設定や、ごみ処理の有料化についても検討を進める。



12月上旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。





田村　儀光（たむら　のりみつ）
（真政会）

学歴詐称疑惑について

〈問〉私が拝見した大学からのメールについて疑う市民の声がある。公表すべきでは。

〔市長〕これまでお答えしたとおりである。

副市長の退職について

〈問〉市政運営で一番重要なときに、なぜ今なのか。辞職の真実は。

〔市長〕市長就任以来、約2年にわたり市政の引き継ぎと運営に尽力いただいた。副市長の助力により新規事業を着実に進めることができ、また対外的なことなどさまざまに学ばせていただき感謝している。後任人事については一度フラットな状態から選考したいと考えている。

政治姿勢について

〈問〉東京で開催した若者とのランチミーティングを、帰省時期に合わせ市内でも開催すべき。

〔市長〕市内でも開催し、若者の貢献意欲などを確認した。率直な声を若者支援策や移住定住施策に反映させたい。

田代地域の事業について

〈問〉田代地域がモデルとなったモビリティ人材育成事業について。

〔市長〕本事業は国土交通省が所管する事業の採択を受け、本年度は田代地域をモデルとし、単なる交通手段の確保にとどまらず、早口駅前で開催する朝市など既存の取り組みとの連携を図りながら地域の活性化につなげていく。

〈問〉野遊びSDGs事業の現状と今後について。

〔市長〕五色湖周辺エリアの整備については、民間主導で事業を展開し行政が支援することを基本方針としている。引き続き公民連携による持続可能な事業モデルの構築を探っていく。

〈問〉市道岩瀬線の進捗状況は。

〔市長〕引き続き早期完成に注力していく。



伊藤　深雪（公明党）

無痛MRI乳がん検診受診に助成制度を

〈問〉痛みや羞恥心から現在の乳がん検診の主流であるマンモグラフィ検査の受診をためらう人の選択肢を広げるため、無痛乳がん検診費用の一部を助成するべき。

〔市長〕無痛MRI乳がん検診は、マンモグラフィ検査に比べ身体的・精神的負担が少ないことから、これまで検診をためらっていた方の受診につながる可能性があり、任意型検診では導入する病院が増えつつあるものと認識している。一方で、現時点では死亡率減少につながる根拠が確立されていないため、国の指針に基づき受診率向上に向けた取り組みを進める。

「ハチ公御当地検定」で地域の観光振興を

〈問〉滞在時間の延長や地域経済の活性化、市民のシビックプライド向上のため、ハチ公に特化したご当地検定を導入してはどうか。

〔市長〕「ハチ公御当地検定」は、大館へ足を運んでいただき地域を周遊することで滞在時間を延ばし、地域経済への波及効果を高める取り組みと捉えている。秋田犬・ハチ公ファンを大館に呼び込む可能性があり、民間事業者とも協議していきたいと考えている。自由な発想で取り組む民間事業者を、市として渋谷区との関係性を生かしながらバックアップしていく。



大館市議会YouTube公式チャンネルで議会の様子を視聴できます



菅原　喜博（令和会）

自主防災組織における防災訓練等の強化について

〈問〉本市には328の自主防災組織があり、年間約30組織が防災訓練や防災講座を行っているが、328の防災組織が訓練を終えるまで10年以上かかり地域防災力や組織の対応力が発揮できないのではと危惧している。いま一度、自主防災組織が果たす役割の周知と平時における防災訓練等の実施率向上に向けた対策を講じるべきである。

〔市長〕短時間で各種災害に備えた訓練を行えるよう、自主防災組織防災訓練マニュアルを作成し周知を図っている。今後もより多くの地域で継続的に防災訓練が実施できるよう合同訓練実施の提案などを行っていくほか、防災士養成などを通じ地域防災力の強化を後押ししていく。

介護人材の確保に向けた本市の取り組みについて

〈問〉本市では今後、介護が必要となる90歳以上の人口が増加傾向となり、介護人材の不足が見込まれるとしてさまざまな介護人材確保策を行ってきたが、その成果と課題をどう捉えており、今後どのような支援に取り組むのか。また、介護ロボットやICT機器等の導入状況は。

〔市長〕介護人材の離職防止が重要な課題となっており、大館市在宅医療・介護連携推進協議会で対策を検討している。一方、ケアプランデータ連携システムやセンサーマット等の導入率は増加しており、今後も関係機関一丸となってさまざまな支援に取り組んでいく。

一般質問



石垣（いしがき）　博隆（ひろたか）
（真政会）

農業・農村の未来について

〔問〕担い手不足や高齢化、米価下落などで厳しい状況にある農業・農村の未来に対する市長のビジョンは。

〔市長〕第４次農業ビジョンに基づき、担い手づくりの強化、スマート農業の導入、売れる仕組みづくりを推進し、稼げる農業の実現と地域活性化を目指す。

中山間地域等直接支払交付金の活用と連携について

〔問〕農地を維持するため、交付金の対象地域拡大や建設業界・民間委託と連携して地域全体で農地を守る仕組みを構築する考えはあるか。

〔市長〕農業者以外が地域農業に関わることは重要である。建設業界との連携強化を検討し、地域おこし協力隊も呼び込んで、外部からの知見を取り入れながら持続的な発展と地域の活性化に取り組んでまいる。

〔問〕農業者が減少する中、最新技術導入への実証研究費支援の考えと、不安を抱える農家へのメッセージはあるか。

〔市長〕ドローンを組み合わせた直播技術などの研究・実証に取り組み、節水型乾田直播の普及・推進を進め、実証実践段階へ持っていく。中山間地域を支える小規模農家を支援する補助金を活用しつつ、稼げる農業を実現したい。



常任委員会から

総務財政



地域創生関連事業の効果検証、地域応援プラン「計画づくり」の申請機会拡充、ふるさと納税3.0「大館インベスト」の採択状況等についてなどの報告があった。委員からは、ふるさと納税 3.0「大館インベスト」について、さらなる企画提案応募希望者の有無についてなどの質問が出された。

厚生



敬老事業について、長寿祝金事業を一部縮小し、77歳長寿記念品事業を高齢者地域支え合い支援事業に統合する見直し案が示された。委員からは「対象の高齢者全員へ行き渡るよう検討してほしい」等の意見があった。そのほか、ヤングケアラー実態調査等についての報告があった。

教育産業



小学校の統合・再編に関する保護者説明会の実施結果の報告があり、委員からは既存のバスを利用する場合の負担に関して等の質問があった。また、８月の大雨による被害の状況とその対応のための追加補正予算について説明を受けた。

建設水道



８月の大雨による被害の状況や除雪体制の強化に向けた取り組み、市営片山・御成町住宅の建て替え事業の進捗状況などについての報告があった。また、それらに係る補正予算案の説明を受け、審査を行った。委員からは個人の除排雪ルールの周知徹底についてなどの意見が出された。

おおだて市議会だより　162号　令和8年11月1日　編集・発行　大館市議会　〒017-8555　秋田県大館市字中城20番地　☎0186-43-7108（直通）

私と大館

No.1

大館で暮らす人、活動する人の声をお届けします。



プロフィール

名　前：五十嵐（いがらし）　洋祐（ようすけ）さん

年　齢：45歳

出身地：大館市常盤木町

職　業：自営業

趣　味：バンド、祭典関係、キャンプ

「TOKIWAGI RIOT!」の様子はこちら

インタビュー

Q. 大館市で取り組んでいることを教えてください。

A. 大館神明社例大祭、野外イベントの主催。

Q.「TOKIWAGI RIOT ！」とはどのようなイベントですか？

A. 隔月で自店にて開催しているライブの野外版です。外で大きな音を出し、皆で飲んで騒ぐＤＩＹイベントです。

Q.「TOKIWAGI RIOT !」を開催したきっかけを教えてください。

A. 周年を記念したイベントを考えていたことがきっかけで、 あとは勢いです。

Q. 大館市の好きなところを教えてください。

A. 何でもできそうな可能性しかないまち。

Q. これからどのような大館市になってほしいですか？

A. 温故創新。

Q. 今後、挑戦したいことはありますか？

A. 自分が一番楽しいと思えることで大多数の人たちを巻き込み、全員が満足できることをしたいです。

Q. 市民の皆さんへ一言お願いします。

A. どこかと比べる大館市ではなく、唯一無二の大館市になるように、大館市をもっともっと楽しみましょう！



神明社例祭にて



TOKIWAGI RIOT ！にて

議会を傍聴してみませんか

本会議の傍聴は開会15分前から受け付けています。

市役所5階の傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名をご記入いただくとどなたでも傍聴できます。

※座席数には限りがあります。

また、傍聴席での発言や拍手、写真撮影等は禁止ですのでご注意ください。

編集後記

議場に届いた「大館のぬくもり」



このたび、大館曲げわっぱ協同組合様から、丸盆と小皿をご寄贈いただきました。

曲げわっぱといえば大館が誇る伝統工芸品。実際に手に取ってみると木の温かさや、職人の丁寧な仕事が伝わってきます。

ご寄贈いただいた品は議場でお盆とおしぼり置きとして大切に使わせていただいております。議場で曲げわっぱを使うことで、私たち議員も日々、大館の伝統や文化を身近に感じることができそうです。素晴らしい品をご寄贈いただきありがとうございました。

（吉田勇一郎　記）



UD FONT by MORISAWA　多くの人に読みやすく設計されたユニバーサルデザインフォントを使用しています。